



## アートがそばにある暮らし

経営企画室では、  
皆さんの日常に活力や笑顔を生み出す文化芸術の力を信じて、  
「アートがそばにある暮らし」の実現を目指しています。



### 出版物の企画・編集

北九州市芸術文化情報誌『CulCul・かるかる』や  
北九州芸術劇場&響ホールの広報誌『情報誌 Q』など  
出版物の企画から校正・発行まで行い、  
北九州市の文化や芸術に関する情報を  
皆さまにお届けしています。

バックナンバーはこちら

Click!!

『CulCul・かるかる』

『情報誌 Q』

### SNS の運用・情報発信

北九州市芸術文化振興財団の公式 Twitter では  
文化芸術に関する情報を発信するほか、  
「アートがそばにある暮らし」を実践している  
人たちとのつながりを広げています。

また『情報誌 Q』の表紙制作者募集を行うなど、  
様々な企画を展開しています。



Click!!

公式 Twitter はこちら



## 動画の企画・撮影・編集

北九州市芸術文化振興財団の公式 YouTube では  
様々なコンテンツを展開しています。



### ねほりはほりインタビュー

動画はこちら



Click!!

「アートがそばにある暮らし」を実践している地域の演劇人の方々やアーティストの方へのインタビュー企画の作成を行っています。アートを通して人生の幅がどのように広がり、モノの見方や捉え方がどう変化したのかなどを伝えています。



### 財団的 Vlog

動画はこちら



Click!!

YouTube の定番コンテンツ Vlog の企画・撮影・編集業務を行っています。  
職員日常シリーズ、突撃シリーズを展開し、皆さんの知らない劇場の色々な側面をご紹介します。

# 職場の声

仕事を通して、たくさんの人に出会える、つながる、そんな職場です。

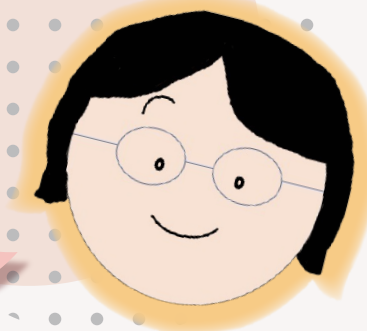
何事もまずチャレンジ！ そんな気持ちで日々の仕事に取り組んでいます。

YouTube の動画コンテンツ作成など、初めてのことばかりでしたが係で意見を出し合い、ブラッシュアップさせることで、無事動画を作り上げることができました。自分だけでは出来ないことも、皆の力を借りれば実現できると改めて実感しました。

文化情報企画係では、SNS を活用したいろいろなコンテンツを発信しています。これを通して、当財団で働く皆の想いなど、ぜひ感じ取っていただけると嬉しいです。一緒に北九州の文化・芸術を盛り上げていきませんか？

## ●主な担当業務：

情報誌 CulCul 等の編集業務  
SNS 担当、市民ギャラリー担当



## ●主な担当業務：

情報誌 Q の編集業務  
SNS 担当、市民ギャラリー担当



広報誌の編集業務は初めてで、校正のルールなどを少しずつ学んでいながら、どうすれば読者に読みやすい情報をお届けできるか考えています。動画など広報物の制作では、一部デザインの制作に関わらせていただいています。試行錯誤を繰り返してできたものに感想など反響をもらえることもあり、よかったなと達成感を感じます。

様々な情報発信業務の中で、自分の得意分野を発掘したり伸ばしたり、様々なアプローチでチャレンジできる場だと感じています。また間接的ではありますが、地元の北九州市で行われる文化・芸術の催しに携わることができる、とても充実感のある仕事だと思います。

## ある日の一日



シフト制で業務の都合に合わせて勤務しています。

主に平日の A 勤（8：30～17：00）B 勤（9：30～18：00）を利用することが多いです。有休や時間休なども活用して、無理なく自分のペースで働ける職場だと思います。